


令和2年度 長野市優良工事表彰

部門	工事写真	工事名	長野中央通り石畳舗装工事
道路部門		工事場所	長野市大字長野大門町
		施工者	川浦土建株式会社
		工事概要	石畳舗装工 L=50m W=6.7m A=333㎡
	表彰理由	<p>本工事は、善光寺の表参道である長野中央通りにおいて、老朽化した石畳舗装の更新を行ったものであり、休日の工事抑制及び各種イベントによる工事中断等がありながら、関係機関との調整を密に行い、地元と約束した5月の大型連休前に工事を完了させたことは高く評価できる。</p> <p>また、善光寺を中心に多くの観光客が集客する地区での工事であることから、外国人にも分かり易い案内や工事概要の説明看板を掲示するなどの配慮を行い、事故や苦情も無く工事を完了させた。</p> <p>さらに、積極的に創意工夫に関する提案がなされ、商店街への営利低下に影響しないような努力と、工事目的物の品質の向上、さらに将来に向けた維持管理における自社での技術習得などを行い、広範にわたり公共事業に対する意識の高さが見受けられたことから優良工事として推薦するもの。</p>	
部門	工事写真	工事名	北部幹線公道橋東アプローチ区間道路築造工事
道路部門		工事場所	長野市大字金箱
		施工者	川中島・中部建設共同企業体
		工事概要	道路築造工 L=560m W32~41m U型擁壁工 L=164m H=3.2~14.3m 雨水調整池 N=2箇所
	表彰理由	<p>本工事は、都市計画道路「北部幹線」のしなの鉄道北しなの線と交差する公道橋東側のアプローチ部分の道路築造工事である。U型擁壁部の仮設土留工の施工にあたり、中間杭の本数を削減できるエコラム工法を提案し、作業空間を広くすることで作業効率が向上した。</p> <p>また、施工時の安全対策として、ヘリマシステムを活用し、限られたスペースにおける重機と作業員の接触リスクの低減を図り、無事故で現場を完了させた。</p>	



令和2年度 長野市優良工事表彰

部門	工事写真	工事名	長野駅東口区画整理事業 駅南幹線舗装工事
道路部門		工事場所	長野市中御所二丁目
		施工者	ワールド開発工業株式会社
		工事概要	車道舗装工 L=105m W=7.0~8.6m A=801㎡、アスファルト舗装工 L=11m W=7.6m A=86㎡、コンクリート舗装工 L=93m W=7.0~8.6m A=715㎡、歩道舗装工 L=89m W=3.0~4.0m A=305㎡、無散水融雪施設A=880㎡、擁壁工 L=19m H=1.0~1.4、舗装修繕、切削工A=400㎡、骨材飛散防止A=375㎡
表彰理由	<p>本工事は、長野駅周辺第二土地区画整理事業における都市計画道路駅南幹線アンダーパス部の4車線化工事において、舗装工に併せ無散水融雪設備を施工したものであり、以下の点を評価した。</p> <p>重要な幹線道路であり、補修時には多大な時間と費用を要することから、コンクリート舗装の金網類に防錆剤を塗布し、将来的な耐久性向上を図った。路盤においては綿密な測定器を用いた含水比管理により、堅固な路盤を築造することで品質向上に努めた。</p> <p>また、排水性舗装の骨材に飛散がみられた隣接する交差点部の補修工法において、通常の切削工よりコストを抑え、飛散防止と耐久性向上を目的とした保護コーティング工を提案・実施した。</p>		
部門	工事写真	工事名	長野駅東口区画整理事業 駅南幹線舗装その2工事
道路部門		工事場所	長野市中御所二丁目
		施工者	池田建設株式会社
		工事概要	無散水融雪施設A=1032㎡、車道舗装工 L=135m W=7.0~9.5m A=1025㎡、アスファルト舗装工 L=20m W=9.0~9.5m A=187㎡、コンクリート舗装工 L=115m W=7.0~9.0m A=838㎡、歩道舗装工(インターロッキング) L=113m W=3.2~3.5m A=392㎡、既設ボックスカルバート壁面表面保護工 A=163㎡、既設ボックスカルバート頂版保護工 A=214㎡、既設ボックス縦排水工
表彰理由	<p>本工事は、都市計画道路駅南幹線アンダーパス部の舗装及び無散水融雪施設の工事である。施工業者は多数の管材料を組み合わせる融雪設備の「管接手部締め忘れ防止対策など、課題の先行解決をしながら、施工管理の工夫のもと、地元との約束であった3月末の道路開通を1ヵ月以上早めることができた。</p> <p>さらに、施工途中の調整により必要になった既設道路ボックスカルバートの側面補修において、コンクリートの中性化抑制及び耐候性向上を目的に、発注者と施工業者が連携・協力して補修の工法検討を行うことで、20余年経過した構造物の長寿命化を図ることができた。</p>		



令和2年度 長野市優良工事表彰

部門	工事写真	工事名	主要地方道長野菅平線 南部小学校北交差点改良工事
道路部門		工事場所	長野市大字鶴賀
		施工者	川浦土建株式会社
		工事概要	交差点改良工 L=150m W=18~29m アスファルト舗装工(車道) A=2510㎡ 舗装整備工 W=3~5m L=260m
表彰理由	<p>土地区画整理事業に伴う栗田屋島線の4車線化に併せ、東通りとの交差点を拡幅改良した工事である。契約間近だった拡幅部の用地改修が暗転した影響により、施工順序の入替えが必要となったが、市内でも有数の交通量が多い交差点において、現道上だけの狭小な施工スペースで工夫し施工した。さらに、進捗に合わせ車線の切替えを行い渋滞緩和に努めた。一時は工期内の竣工が危ぶまれたが、隣接する多岐にわたる工事と綿密な工程調整を行い、広く周知している3月中の開通につなげ、社会的貢献に寄与した。また、接着性の高いタックコートの使用を用い、舗装工の品質向上を図った。さらに、竣工時に通行者へ感謝の意を伝える花看板を設置し、土木業界全体のイメージアップを図ることに貢献した。</p>		
部門	工事写真	工事名	国補 芹田小伊勢宮線舗装工事
道路部門		工事場所	長野市若里四丁目
		施工者	株式会社大松建設
		工事概要	舗装工 L=193.7m W=3.0~6.6 路上再生路盤工 A=1170㎡ アスファルト舗装工 A=1170㎡
表彰理由	<p>本工事は舗装長寿命化計画に基づく、路上再生路盤工を伴う舗装工事である。道路事情から夜間施工を余儀なくされたが、地元調整を積極的に行い周辺住民から苦情もなく、円滑な工事進捗に努めた。</p> <p>竣工書類も分かりやすく、工事全体の内容が明確に確認できる。</p> <p>また、積極的に創意工夫に関する提案がなされ、利用者の利便性の向上や工事目的物の品質の向上など、広範囲にわたり公共事業に対する意識の高さが見受けられたことから優良工事として推薦するもの。</p>		

令和2年度 長野市優良工事表彰

部門	工事写真	工事名	国補 大安寺橋宮平線道路防災工事
道路部門		工事場所	長野市信更町下平
		施工者	株式会社山倉建設
		工事概要	道路防災工事 L=20m 現場吹付法砕工 □300×2000 A=1103㎡ 高強度ネット工 A=181㎡ グランドアンカー工 N=3本 鉄筋挿入工 N=42本
表彰理由	<p>崩積土への対策工として当初は補強土植生法砕工であったが、設計照査及び現地調査を入念に行い、設計コンサルタントとの協議を行った上で「高強度ネット工」を提案し、コスト削減(△10%)及び工程短縮(△65%)に努めた。</p> <p>法面からの落石等や冬季降雪時の雪崩に対して、法面下の市道への危険を回避するための落石防護柵、雪崩防護柵を設置し公衆災害を防止し、また施工上の安全対策を講じ、労働災害無く工事を遂行した。</p> <p>地元への広報として、概ね1ヶ月に一度の頻度で施工方法や進捗状況を写真掲載し視覚的に理解できる「工事だより」を作成配布した。</p>		
部門	工事写真	工事名	国補 若里市民文化ホール特定天井改修外 建築主体工事
建築部門		工事場所	長野市若里三丁目
		施工者	川浦土建株式会社
		工事概要	特定天井耐震改修工事 既存天井455㎡撤去 準構造化天井455㎡新設 中会議室スライディングウォール交換2箇所 機械設備
表彰理由	<p>足場を組み、天井面の調査を行ったところ、下地調整剤において石綿が検出されたが、安全に配慮した施工に努め、適切な工程管理により施設の運営に支障なく工事を竣工させた。</p> <p>また、既存天井は音響に配慮されており、複雑な形状であったため、新設する鉄骨と既存鉄骨の錆止めの色を変え管理したことで複雑な天井内の増設部分が目視でわかり、検査制度の向上と作業性の向上、工事写真の見やすさにつながった。</p> <p>施工時における各工程ごとの自主検査の種類及び写真撮影数も多く、日々の品質管理が徹底されており、竣工時の音響測定においても既存と同等の性能を維持した。また、竣工書類についても施工状況が判断できるよう適切に整備されていた。</p>		

令和2年度 長野市優良工事表彰

部門	工事写真	工事名	(仮称)篠ノ井総合市民センター建設 建築主体工事
建築部門		工事場所	長野市篠ノ井御幣川
		施工者	千広・松代・笠井 建設共同企業体
		工事概要	市民センター:鉄筋コンクリート造2階建 延べ3,529.39㎡ 陶芸窯小屋:軽量鉄骨造平屋建て 延べ18.00㎡ 倉庫:軽量鉄骨造平屋建て 延べ53.87㎡(11か所) 外構工事
表彰理由	<p>公共施設が集中するエリア内での本工事は、旧篠ノ井支所・公民館・南部図書館の運営を継続しつつ、限られた作業エリア内での施工条件であったが、工事の進捗状況に合わせて、駐車場の区画や来訪者動線をその都度確保し、工事を円滑に進めた。また、休憩時間を中央保育園の園児の昼寝時間(1.5時間/日)にあわせるなど、周辺の状況に配慮した取り組みも行った。</p> <p>設計図書の内容を十分に理解・把握した上で施工し、工事目的物の品質および出来栄に優れているとともに、竣工書類も施工状況が判断できるようわかり易く整備された工事である。</p>		
部門	工事写真	工事名	(仮称)篠ノ井総合市民センター建設 電気設備工事
電気設備部門		工事場所	長野市篠ノ井御幣川
		施工者	町田電機・東和電設 建設共同企業体
		工事概要	鉄筋コンクリート造2階建て 延べ3,529.39㎡ 上記建設に係る電気設備工事
表彰理由	<p>設計図書の内容を十分理解し、適切な工程管理・品質管理を行い安全に配慮し施工した。</p> <p>将来の維持管理や更新などを見据えた工夫や、施工方法の提案を行い実施するなど、研究心があり、施工技術も良好であった。</p> <p>施設職員のための維持管理用マニュアルも分かりやすく、提出書類も良く整備されていた。</p>		

令和2年度 長野市優良工事表彰

部門	工事写真	工事名	(仮称)篠ノ井総合市民センター建設 機械設備工事
機械設備部門		工事場所	長野市篠ノ井御幣川
		施工者	マツハシ・協栄 建設共同企業体
		工事概要	鉄筋コンクリート造2階建て 延べ3,529.39㎡ 上記建設に係る機械設備工事
	表彰理由	<p>受注者は設計図書の内容をよく理解・把握しながら施工しており、品質及び出来ばえに優れているとともに、竣工図書もよく整備されていた。</p> <p>多目的ホール舞台裏天井内の機器メンテナンス性向上のため、人の手が届く位置へのフィルター設置や、今後の維持管理性向上のため、共用部空気調和機器へのグループリモコン設置など、様々な創意工夫を提案し施工に取り組んだ姿勢が評価できる。</p>	
部門	工事写真	工事名	上野二丁目地区(昭和の森公園) 配水管布設替工事
上下水道部門		工事場所	長野市上野二丁目
		施工者	株式会社鹿熊組
		工事概要	配水管布設替工 DIP φ 200mm L=66m DIP φ 150mm L=399m DIP φ 100mm L=195m
	表彰理由	<p>本工事は、老朽管の解消に併せ、災害時の拠点となる昭和の森公園への管路の耐震化と広域避難所での応急給水施設(地下式給水栓)を設置したものです。現場は県道及び市道上野中央線のバス路線で朝夕の交通量が多い条件での施工であったが、近隣住民等へ入念な工事PRをすることで、道路利用者の安全対策を講じた。また連絡工事等で給湯施設(エコキュートなどの機器を使用する施設)への錆・赤水の流入を防止する対策では、施設の構造の理解と予防措置について、専門技術者を招いて官民共同の講習会を自主開催し、水道利用お客様への損害防止を図った。</p>	

令和2年度 長野市優良工事表彰

部門	工事写真	工事名	大豆島8号外雨水幹線工事
上下水道部門		工事場所	長野市大字大豆島
		施工者	山陽建設株式会社
		工事概要	水路工(開削工法)L=252m ボックスカルバート1800×1300mm L=31m ボックスカルバート1200×1000mm L=17m ボックスカルバート1400×800mm L=101m ボックスカルバート1100×700mm L=95m 水門(スライドゲート)N=2門 内径200VU管布設工(開削工法)L=69m マンホール設置工4基 外
表彰理由	<p>本工事に伴う農業用水路の改修において通水開始期日に間に合わせる必要があったため、仮設方法や施工機械の配置等を工夫し作業を効率化を図ることで、工事の進捗に伴い適時適切に作業順序を見直すなど、緻密な工程管理によって工期を短縮し、通水期限を厳守することができた。</p> <p>また、雨水幹線の仕組みや周辺水路の流れをわかりやすく示した事業説明の看板を設置することにより、地区住民から工事への理解と協力を得られ、円滑な施工を実現できた。</p> <p>提出書類も適切に整備されており、工事の出来栄も良好で優良工事に該当すると判断される。</p>		
部門	工事写真	工事名	まちなか広場整備その2工事
公園部門		工事場所	長野市大字鶴賀問御所町
		施工者	北信土建株式会社
		工事概要	広場整備 A=2300㎡ 基盤整備工、植栽工、施設整備工
表彰理由	<p>本工事は、県庁緑町線沿線地区整備事業(まちなか広場整備事業及び県庁緑町線沿道整備街路事業)の中心的な工事として、平成30年度から令和元年度まで、1年以上にわたり施工された長期工事である。施工期間中は、当該事業区域内で実施する8つの公共事業に加え、複数の民間工事が錯綜する現場であったが、各工事間の調整役を担い、事業全体を見通した綿密な工程調整・地元調整を行うことで、本事業の円滑な進捗を図り、広場の開園目標であった令和2年4月末までの広場完成に貢献した。</p> <p>また、かご型の土留め擁壁に隣接する盛土部の施工において、擁壁と盛土の接触部分への吸出し防止材を設置するなど、創意工夫による提案により工事目的物の品質向上に貢献した。</p>		